

5周年記念作文入賞者

町では、町制施行5周年を記念して、次代を担う児童生徒が町の将来に何を望み、何を期待しているかを知り、今後の町制運営に役立て、より一層の魅力ある町づくりを推進するため、小学生（5年生以上）、中学生を対象に作文を募集しました。その結果、小学生の部240人、中学生の部403人の応募者があり、それぞれの部で最優秀賞1点、優秀賞1点、佳作3点が決まりました。ここでは、最優秀賞および優秀賞に選ばれた作文をご紹介します。

中学生の部 テーマ
「未来に向けての町づくり」

最優秀賞
野中 秀生君



(明和中3年)

この町の未来

僕はこの十五年間、明和町で育ってきました。月日が経つにつれて、明和町が少しずつ変わってきていることが分かりました。昭和三十年に、千江田・梅島・佐貫の三村が合併してできた新たな村が、明和町の始まりでした。そして、平成十年十月一日、明和村は明和町へと生まれ変わりました。僕の父も、ずっと前からこの明和町に住んでいます。

六月十八日から三日間、僕たち明和中三年生は、京都へ修学旅行に行きました。京都の街並みは、とても素晴らしいものでした。京都の街並

みは都会だというのに、とても環境がよく、住みやすそうでした。それでいて、神社やお寺に昔の雰囲気が残っています。京都には昔からの歴史がたくさん残っていました。

京都ほどの歴史の遺産は明和町にはありませんが、矢鳥遺跡や江黒古墳といった昔の時代を反映する文化財が数多く残されています。また、江戸時代からの斗合田・下江黒・江口の「ささら舞い」は、僕たちにとって身近な文化の一つです。品種改良を重ね、受け継がれてきた明和の特産品である梨は、とても美味しいです。また、シクラメンの花は美しく、多くの人に愛されています。そして、全国一のわい性カーネーションも明和町の誇りの一つです。

緑に囲まれ、田舎の雰囲気をもった明和町ですが、農業と工業のバランスもうまくとれ、群馬県と埼玉県をつなぐ大切な位置を占めています。近県との交流だけでなく、三重県の明和町との国内交流や中学生のオーストラリアへの海外派遣事業といった海外との国際交流も行っています。外国や他県との文化的な関わりは、これからの明和町の発展のためにも、とても大切だと僕は思います。

二十一世紀がスタートしたばかりの現在、変化が激しく未来が読めない世の中ですが、そんな状況の中で町民一人一人の夢や希望を大切に育てながら、明和町がより発展していくことを期待します。未来の明和町、群馬県、そして日本を引っ張っていくのは、僕たちになるのです。しっかりと考えなくては行けません。大人になるまでに、いろいろなことを学び、成長していきたいと思っています。これからの生活を通して、僕は未来について考え、学んでいきます。そして、就職します。そうすると、本格的に社会に関わりがでてきます。僕は、目の前のことだけでなく、未来のこともしっかり考えて生きていきたいと思っています。

五年後には、僕たちも二十歳になって大人の仲間入りします。今以上に自分の行動に責任を持ち、これまでの先人達が築いてきた明和町の歴史を引き継ぎ、僕たちの「明るい明和町を作り上げたい」と思っています。平和で力強い明和町、美しい緑をいつまでも大切にし、人と自然が共生できる明和町を、僕たちは創ります。

優秀賞
関口 真実さん



(明和中2年)

私の思い描く「明和町」

私は、「明和町をもっともっと良くするために何が出来るか」を考えました。きっかけは、これからどのくらい明和町で生活を続けるか、

今はわかりませんが、今のままの明和町の良さをそのまま残していきたいと思っています。

私が小学生の頃の明和町は、田畑が沢山ありました。道路もアスファルトで加工せず、昔のままの砂利道だった所もありました。今の明和町は、田畑が少し減り、町の施設や工場、住宅、道路に変わっています。子ども数も減ってきています。アスファルトで舗装された所が増え便利になりました。少しか都会に近づいてきたのでしょうか。このまま二十年、三十年したら、明和町はどうなってしまうのでしょうか。家外に出て、子ども達が近所の公園や空き地で遊ぶ姿はないのでしょうか。それとも、都会らしく整備された道路に沢山のお店が立ち並び町になつていくのでしょうか。そして、緑が減り、空気も汚れ、車が沢山走っている町になつていくのでしょうか。

私が想像してしまうのは、今よりも人口が減少し、家の外に出て探さないと子どもとは出会わない、そんな町の姿です。そんな明和町を私は、「なんだか寂しい町になつた。なぜこんな風になつてしまつたんだろう。変える事は出来ないのだから。」と思つてしまつてしまつた。そうならないためには、明和町の良い所を一人一人が自覚して、良さを保ちながら暮らしやすい町に発展していくように、自分の出来る事を実行して行く事が大切だと思います。

明和町の良い所、それは豊かな自然と地域の人々の温かさではないでしょうか。私が出る事は少しでも緑や花を増やし、町をきれいにすること、それから登下校中に出会った地域の人に笑顔であいさつすることです。出会う人がみんなあいさつを交わせ